

# 平成17年度 岐阜県における児童生徒の学習状況調査

## 1 実施の概要

### (1) 目的

- ① 児童生徒一人一人の学習状況及び学習に対する意識等を把握し、一人一人の学力が確実に向上するよう指導の改善を図る。
- ② 学力向上を図る各学校、各市町村教育委員会、県教育委員会の指導の改善及び施策等の改善に資する。

### (2) 対象及び実施状況

- ・県内の公立・私立・国立すべての小・中学校を対象（盲・聾・養護学校の小学部、中学部に在籍し、小学校、中学校に準ずる教育課程で学習している児童生徒を含む）

#### ① ペーパーテスト

- 小学校（第5学年、第6学年）：国語、社会、算数、理科
  - ・実施学校数：384校（98%）
  - 実施児童数：第5学年 20,313人  
第6学年 19,947人
- 中学校（第1学年、第2学年）：国語、社会、数学、理科、英語
  - ・実施学校数：192校（95%）
  - 実施生徒数：第1学年 18,553人  
第2学年 19,071人

#### ② 質問紙調査

- 小学校（第5学年、第6学年）、中学校（第1学年、第2学年）：学習に関する意識等
  - ・ペーパーテスト実施児童生徒から、無作為に抽出

### (3) 実施期日等

- 平成18年1月12日（木）～1月19日（木）までの期間  
（各学校において日程及び実施時刻を定めて実施）

### (4) 調査問題の内容・範囲及び実施方法等

- ① 調査範囲：調査対象学年において学習した内容
- ② 出題内容：各教科とも学習指導要領に示された目標及び内容を踏まえ、昨年度調査で課題として明らかになった点を考慮しながら、内容や分野に偏りがないよう幅広く出題
- ③ 実施方法：ペーパーテスト（学習指導要領に示されている内容のうち、ペーパーテストで調査実施が適当なものについて）  
質問紙調査（学習に関連する意識・意欲等や学習への取組状況などについて）
- ④ 個々の児童生徒の学習改善：実施後、「学習状況診断票」「個人カルテ」を個々の児童生徒に配付し、自己診断と今後の学習の改善に活用
- ⑤ 各学校の授業改善：実施後、県全体の結果を参考にして自校の結果を分析し、次年度の指導計画の改善に活用

### (5) 調査分析の方法

- ① ペーパーテスト
  - ・設問ごとの県全体の正答率を基に結果を分析し、指導の改善の方向を明らかにした。
  - ・全調査の中から、無作為に解答例を抽出し、結果分析の参考とした。
- ② 質問紙調査
  - ・設問ごとの県全体の回答状況を基に結果を分析し、学習に関する意識等の傾向と今後の改善の方向を明らかにした。